

平成30年 3月 10日発行

第 20 号

社会福祉法人 つくし会 特別養護老人ホーム 真 牛 園

真生園まつり盛り上がりました!

11月18日(土) 真生園まつりを開催しました。今年も利用者さんの数々の作品が並び、力作揃いの展示に来園された方々も見入っていました。日々の何気ない生活や外出、行事などの写真も展示され利用者さんの生き生きとした表情を家族や地域の皆様に見ていただける良い機会となりました。交流ホールで行われた催し物では、2団体に披露していただきました。中でも職員も初めてみる人がほとんどのスコップ三味線は大いに盛り上がり皆さんの記憶に強く残ったようです。ぜひ、またの演奏を期待したくなるパフォーマンスでした。

午後の部の喫茶店ではミニパフェなどの新メニューも追加され、目移りしてどれがよいか悩みながら決める利用者さんの姿がありました。家族や友人との会話にも花が咲きゆったりとした穏やかな時間が流れていました。毎年恒例の焼き芋も完売。次回も思い出に残るような行事にしたいと思います。



着ユニットから~誕生会の様子~

2月6日(火)結ユニットの小田イマさんが101歳の誕生日を迎えられました。今年も職員が心を込めて作ったケーキでお祝いしまた、他の利用者さんから「おめでとうね。101歳になっても元気元気で素晴らしいですね」と声をかけてもらうと「うふふ~ありがとう」とはじける笑顔で話していました。おめでとうございます!

これからも楽しい毎日を過ごしていきましょう!



観ユニットから~お昼ご飯の風景~

2月24日(土)この日のお昼ご飯は寄せ鍋と味噌田楽おにぎりです。 鍋に入れる葱や白菜を皆で切り、鱈やエビなども入れた豪華な寄せ鍋を作りま した。味噌田楽おにぎりは「もう少し焦げ目をつけた方がいいんじゃない?」 「そうね~それくらいね」などと話をしながら作りました。最後に味見をしたと ころ一発OK!!で残さずきれいに食べました。







※ 8020コンクール表彰 ※

今年度の岩手県イー歯トーブ8020コンクールにおいて、真生園より4名の方が表彰されました。おめでとうございます!これからも自分の歯で美味しくご飯が食べられるように歯を磨きましょう。三浦先生いつもありがとうございます。







関市作家 薫風(えふう)さんの





現在真生園の玄関ロビーにて一関市の作家 慧風さん(鈴木善幸さん)の個展を開催しています。 31歳でASD(アスペルガー症候群)と診断され38歳で画を描き始め、一関市内や東北の風景などを繊 細なタッチで描き上げています。また、自身のこれまでの人生を交えてアスペルガー症候群の啓発活動も 行っています。展示されている作品は現地に足を運び、雰囲気を感じて気持ちを高めて描いているそうで す。今後については海の画をまだ描いたことがないのでこれから描きたい。また将来のお大きい夢も語っ てくれました。利用者さんへは「見てほっと一息つける画なので穴の開くくらい見てください。懐かしん だり行ってみたいなと思って元気になってくれれば嬉しいです。」と優しい眼差しで話されていました。 «今後の展示予定»

真生園に展示している画は3月15日から特別養護老人ホーム明生園に展示されます。さらに一関市千厩 町や陸前高田市でも予定されているそうです。真牛園の展示は他個展が終わり次第、随時展示する予定で す。また、作品は販売もしております。一筆一筆時間をかけた素晴らしい作品を是非ご覧になってくださ※左下の赤いジャージが事務主任です※

スウェーテンよい視察の方が来聞されました!

2月16日(金)スウェーデン社会福祉セミナーの為来日していたデンマーク在住 の千葉忠夫バンクミケルセン記念財団理事長、スウェーデンからランツクローナ市 高齢者施設長モニカーアロンソさん、主任看護師マキシリンダーヴェンゼルさんが 来園され施設を見学しました。







☆事務主任のつぶやき☆ ~日々のつぶやきを・・・

2月16日にスウェーデン人が施設を見学 に来た。スウェーデン語なので何をしゃ べっているかさっぱり分からなかった。 時代は国際化していると痛感した。外国 語で話をしてみたいなぁ・・・・



☆真生園からのお知らせ☆

○いつもありがとうございます。 佐々木かよ子様 千田みどり様



今年は例年になく厳しい寒波で寒い冬でしたね。 雪かきがいい運動になった毎日でした。今年の春は 暖かくなるのではないかと言われています。これから お花見などの外出が目白押し。きっと桜も綺麗に咲く と思うので皆さんと一緒にお花見に行きたいです。



介護職員 及川



Hello'